

環境教育「まず、今できることから」

歴史に学ぶ

発行所：地域環境活性化協議会
編集者：代表幹事 高橋 賢一
連絡先：市民活動支援センター
尾張旭市渋川町三丁目5番地7
(渋川福祉センター内)
TEL 0561-51-2878



本の装幀デザインは読んで浮かぶイメージを解き放ち、本の形へと仕組んで内容を表す装いをつくる。視覚と触覚による重層的な作業になる。昔は本屋に入ると、一時間、二時間は平気で好きな本を探そうだが、最近は新聞や週刊誌の本の紹介欄から予約をして購入することが多くなった。しかし手にする時の触覚と視覚に導かれ五感で読む、本の醍醐味、印刷された言葉も

文字と余白のドラマ

黒鏡や音読で味読し、紙とインクの匂いを感じながら版面をたどるこの瞬間が良のだ。



知識産業において小説や詩を書く作者が一次産業とすればそれを利用するコピーライターやイラストレーターが二次装幀の仕事は三次だという捉え方も面白い。言語を生み出さない二次的な作業が溢れる状況として書店の平倉に身をまかせ、そこで作者と読者が出会う初めて成立する作物たる本をつくる。いかに装幀の大切さ。

